

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連  (沖縄)	◎	一般小売店〔酒〕（店長）	・新型コロナウイルスの感染者数は増加しているが、重症化は少ない。
	○	百貨店（経営担当）	・沖縄県内の旧盆需要や夏休みによる家族連れの家来店増加が見込まれる。
	○	スーパー（企画担当）	・今回は、ギフト需要のスライドなどの要因で苦戦したが、2～3か月先の景気はやや良くなるとみている。
	○	コンビニ（経営者）	・飲料などが売れるため、来客数が多くなる。飲料とともにデザート類を購入する客も多くなる。
	○	コンビニ（店長）	・沖縄への観光客の流入が想定を上振れしているとみている。
	○	家電量販店（営業担当）	・来客数の減少に底打ちがみられる。
	○	一般レストラン（代表者）	・観光シーズンに期待している。
	○	観光型ホテル（企画担当）	・ホテルの7月の販売室数が前年比11%増加なのに対し、7月末時点での10月の予約室数は前年比14%増加と、プラス幅が大きくなっている。
	○	旅行代理店（マネージャー）	・9～10月の問合せは早い時期からあり、自然災害等で中止にならない限りかなり上向きである。
	○	通信会社（営業担当）	・9月には新商品の発売が予想され、現在の好調な状態を保ちつつ9～10月に更にアップするのではないかと期待している。
	□	商店街（代表者）	・沖縄では沈静化していた新型コロナウイルス感染症が増加傾向にある。観光関連は良い傾向にあるが、一般的な物販等は苦戦している。現状が続くとみている。
	□	コンビニ（経営企画担当）	・国内観光客は前年並み、国外観光客は前年を上回ることが見込まれるため、引き続き、好調が続くとみている。
	□	衣料品専門店（経営者）	・今回は、セール時期ということで、売上アップと在庫処分を期待していたが、売上と販売量が上がっていない。まだまだ景気が良くなるような感じはないとみている。
	□	衣料品専門店（経営者）	・利上げが発表されたが、すぐには変わることはないとみている。
	□	乗用車販売店（経理担当）	・受注が減少傾向であるため、イベントなどに期待している。
	□	その他専門店〔陶器〕（製造）	・秋にもイベントがあるため、夏とは違う忙しさがある。
	□	観光型ホテル（代表取締役）	・宿泊予約は、前年とほぼ変わらず微増している。宴会部門も同様である。人件費など様々な経費が増加しており、それに対応できるような売上が見通せない。
	□	その他サービス〔レンタカー〕（営業）	・先行きの受注状況は前年を少し割れているが、最近では利用間際の受注が増加している状態が続いていることから、この傾向は当面維持するとみられる。
	□	住宅販売会社（役員）	・大型出店計画や大型レジャー施設開発のある一部地域で不動産価格が上昇しているが、他地域では変化がないとみられる。
	□	住宅販売会社（取締役）	・消費税率を時限的に引き下げる。または、大胆な減税を行うなど、消費マインドを刺激するようなことがない限り変わらないとみている。
	▲	*	*
	×	その他飲食店〔バー〕（経営者）	・飲食店に関わる全ての物価が上昇し、客足が落ち込んでいるため、良くなる気配はないとみている。
企業 動向 関連  (沖縄)	◎	－	－
	○	食料品製造業（役員）	・緩やかではあるが今後も観光関連需要は増加が見込まれ、県外での沖縄フェアも増加が見込まれている。
	□	窯業土石業（取締役）	・受注は緩やかな増加傾向であるが、原材料及び物流費の値上げによる製造原価上昇で収益面が懸念される。
	□	輸送業（経営企画室）	・観光の繁忙期に突入するが特段変化はないとみている。
	□	広告代理店（営業担当）	・人手不足が続くなか、県内企業の販売促進活動は低調のまま推移するとみている。
	▲	会計事務所（所長）	・物価高と金利アップが同時並行に生じることから、各業種における業績好転には時間を要するとみている。

	×	—	—
雇用 関連	◎	—	—
(沖縄)	○	求人情報誌製作会社（営業）	・例年どおりの求人動向から、8～10月は秋口の転職時期として企業の社員採用活動や求職者数の転職活動が増えるとみている。
	○	学校〔専門学校〕（就職担当）	・2026年卒向けのインターンシップが本格的に動き出すため、学生の動きも含めて活発になるとみている。
	□	人材派遣会社（総務担当）	・求人広告を出しても反応が悪く、人材不足が続いている。
	□	職業安定所（職員）	・求人者から景気上昇の話が聞こえてこない。人手不足の声も依然多く、現状が続くと予想し、将来の景気は変わらないとみられる。
	□	学校〔大学〕（就職支援担当）	・沖縄ではこれから繁忙期を迎えるが、物価高、電気使用量の増加などの懸念もあり、消費を抑えるとみている。
	▲	—	—
	×	—	—